

場合は自用運輸の原価を分離したのち、これを按分(あんぶん)比をもって営業運輸の全列車種類に賦課する。このように経済係数は企業の収支を表わす係数であり、営業係数とは区別すべきものであるが、国鉄においてはこの経済係数に相当するものを便宜上営業係数として用いている。——経営費計算。

参考文献 ドイツ連邦鉄道経営費計算規程 Dienstvorschrift für die Aufstellung der Betriebskostenrechnung(Beko)。

(本山 実)

けいざいそくど 経済速度(蒸気機関車の) 国鉄の設計では、蒸気機関車がボイラの蒸発能力を連続して最大に発揮しているときで、単位出力時当りの蒸気消費量が最小のときの速度を、蒸気機関車の経済速度としている。

機関車の図示馬力(*動力車引張力)時当りの蒸気消費量は、速度の増大に伴ない減少するものであるが、一方機関車の機械効率はある速度以上になると速度の増大に伴なって低下する。したがって機関車として有効な出力、すなわち動輪周出力時当りの蒸気消費量が最小のときに最大出力を発生するのであって、このときの速度が最も経済的な速度ということになる。

普通に設計された機関車では動輪回転数 200rpm くらいのときに最も経済的である。すなわち動輪直径 1,750mm の標準旅客用機関車では 65~70km/h、動輪直径 1,400mm の貨物用標準機関車では 55km/h くらいが経済速度である。(高桑五六)

けいざんきかい 計算機械 ここでいう計算機械とは、パンチカード組織による統計会計機械を除いた計算機器類であって、手動式のものと電動式とがあり、また加算用・加減算用のもの、乗除算用のもの、これら計算の記録を伴うもの等種々ある。これらの機械において基本的なことはキーに所要の数字をおきかえることであって、手動式のものはクラッチの切換えと、ハンドルの回転によって計算されるが、電動式のものはいずれも自動式に切換えたと過ぎない。

1 計算機械の種類

手動式の計算機には、加減乗除算用としてタイガー、ニッポ一、日本、オドナー、タイオー、アドー、ブルースター、ファシット等がある。電動式計算機には計算のみのものと、その結果を記録するものとあるが、加減乗除計算のみのものにはファシット、フリーデン、ハーマン、マダス、マーチャント、モンロー、オリベッテ、ピアレス、ビクター、オリンピア等があり、加算のみのものにはアドー、パロー、クラリー、ファクター、ナショナル、オドナー、オリンピア、レミントンランド 93 型、アンダーウッド・サンドストランド等があり、記録を伴うものにはレミントンランド記録式会計機、ナショナル 31 号会計機、パローズ会計機、アンダーウッド・サンドストランド会計機、アンダーウッド・エリオット・フィツシャー会計機、ファスト、ナショナル 2000 号分頻統計機、ナショナル卓上簿記会計機、アドー簿記器、オリベッテ記録計算機等がある。

2 国鉄における使用機械

現在国鉄において使用している計算機器類のおもなものを挙げるつぎのとおりである。

ファシット (ESA-O) 全自動式電気計算機、加減乗除可能、鉄道管理局の経理部、運転部において原価計算、予算、運転統計、配車統計、その他の統計業務に使用している。

ハーマン・S 型 全自動式電気計算機、加減乗除その他混合されたもの、開平等も自由にできる。地方局経理部、運転部において原価計算、経済計算、運転統計、その他の統計業務に使用している。

ピアレス・TAVL 型 全自動式電気計算機、加減乗除はも

ろちん、これらの組合わされたもの、開平等多方面にわたり可能であって、鉄道管理局・工場において原価計算および諸給与算定その他の統計事務に使用している。

マーチャント 全自動式電気計算機、加減乗除可能、本社・鉄道管理局・工場等において予算、原価計算、その他の統計業務に使用している。

フリーデン・STW-10 型 全自動式電気計算機、加減算、積和、積差、常数を含む乗算、積をただちに割る除算、総合計算出、平方根展開等に利用され、鉄道管理局において経済計算、予算、決算、設計、統計事務、原価計算等の業務に使用している。

レミントンランド記録式会計機 加減乗除可能、作局、資材局において、車両、設計、保守に伴う計算事務、企画係業務、現品係業務等に使用している。

ナショナル会計機、3000 号および 3100 号会計機、2000 号分頻統計機 電動式記録装置をもつ加減算機で主として地方資材部において、貯蔵品受払残高月報、需給状況調等の資材業務に使用している。

タイガー 手動計算器、加減乗除可能、部内各所において計算事務に使用している。(佐久間菊衡)

けいさんしょうめい 計算証明 会計検査院がその検査の方法として、収入・支出の原因である債権の得喪または増減、受払の事実を計算書および証拠書類によって証明させるものである。計算証明は会計検査院がその検査権限にもとづいて行うもので、他の機関が計算書を徴することがあっても、それは計算証明ではない。

すなわちこの計算証明に関する方法・手続については会計検査院規則に定めた計算証明規則によることとしている。

計算証明の目的は収支等の事実を明らかにして、主として決算確認の基礎とするためにあるもので、すなわち各責任ある機関に収支・受払の事実を証明させることによって、決算の基礎を信頼し得るものとし、これにもとづいて常時に検査を行って会計経理を監督し是正を図ることにある。

したがって計算証明の方法も、これに対し最も適当なものであることが必要で、会計検査院法は計算書および証拠書類をもって常時に証明させることとしている。

なお国鉄は会計検査院法第 22 条および日本国有鉄道法第 50 条の規定によって、会計検査院の検査をうけなければならないのであるが、計算書および証拠書類に関しては、計算証明規則第 69 条によってべつに指定されている。——鉄道計算証明規程。(小路裕格)

けいしゃ 迎車 社線発国鉄線着または通過となる貨物輸送のため、社線の要求によって、その社線に回入する国鉄所属の空貨車をいう。

一般に社線の貨車保有数が比較的少なく、社車のみをもっては輸送要請に即応することができないので、国鉄線着・通過となる貨物の輸送には、国鉄所属空車の回入を受けて行っている。社線は迎車の回入を受けようとするときは、迎車手配に必要な在貨トン数、必要とする車両数、迎車回入希望車数等を接続駅を介して関係鉄道管理局に連絡して、迎車の要求を行い、鉄道管理局は社線における国鉄所属貨車の入込状態、国鉄線着または通過となる在貨の数量、性質および行先、自管内の出貨状況、貨車運用状況等を考慮して回入の手配をする。(加藤礼三)

けいしゃふせつ 傾斜敷設 (英)tilting of rail レールには車両の停止中にも走行中にもその値に大小はあるが、必ず横圧力が作用しているので、その横圧力とレールに作用する車両の重量による垂直力との合成力の方向は傾斜している。したがっ